

松井 圭子 議員

## 甲賀広域行政組合議会

令和8年3月27日(金)

全員協議会后、本会議

### 議案第3号

#### 火災予防条例一部改正

簡易サウナ設備を加え一般サウナ設備と区分。テント型サウナ3室、パレル型サウナ2室。いずれも甲賀市土山。一般サウナ設備の中で個室サウナ室に該当する施設は無い。

### 議案第5号

#### 令和8年度当初予算

歳入歳出それぞれ42億3441万1000円。職員は5人増の240人。

#### ■歳入(構成市負担金)

甲賀市は22億1931万6000円。

湖南市は11億6980万4000円。

#### ■歳出

消防費:24億9060万9000円

衛生費:11億5583万6000円

総務費:1億5289万3000円

公債費:4億3123万9000円

■令和8年度予算の要点は、消防・防災体制の強化を最優先し、衛生施設の安全運営と将来を見据えた投資を行う予算

議案第1号～6号

全員賛成で可決

副田 悦子 議員

## 公立甲賀病院組合議会

2月19日議会

### 議案第1号

#### 令和7年度公立甲賀病院組合一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ5039万7000円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ29億3870万3000円とする。

全員賛成で可決

### ～議場見学を行いました！～

令和7年度 全小学校が議場を見学しました。どの見学でも活発な質問が飛び交いました。中には自分たちの学習をもとに議題解決の提案をしてくれることもありました。新年度からの議場見学も楽しみにしています。



## 代表質問



## 庁舎建て替えの選挙・住民投票、議会決定無し



市民とつなぐネット ● 坂田 政富 議員

**問** 市長は、東庁舎建て替え計画がコロナ感染で止まったと言われるが、事実は市民運動によって止まったのです。谷畑元市長、生田前市長、松浦市長は、庁舎の耐震補強か、建て替えかを選挙や、住民投票で一度も市民に問うことしないで、議会決定もせず、ゴールは初めから建て替えを決め込んできた。市長の一声で決定するものではありません。地方自治法89条2項の認識についておさきします。

**答** 庁舎整備基本計画は、法的効果を持たない行政計画で、自治法上の議決事件には該当致しません。選挙や住民投票で、建て替えか、耐震補強かについてと改めて問うことは考えていません。

**問** 89条2項は、「普通地方公共団体の重要

な意思決定に関する事件を議決し、並びにこの法律に定める検査及び調査その他の権限を行使する」と2023年に自治法改正で明確化された。庁舎整備基本計画は議会決定を必要とする重要案件です。

**答** 地方自治法上の議決事件には該当しません。

**問** 中央消防署移転事業費の支払い済み2,526万4000円は損失でしょう。今後5,536万円の清算で損失が増えるのではありませんか。契約内容を明らかにしてください。

**答** 契約額、甲賀広域行政組合消防本部の建物の設計業務、本市の執行分、用地補償、用地造成、分筆登記費用です。現在、契約済額は8062万円ですが、すべてが損失と確認していません。